

ばばだぼ JTサンダース広島



竹田 英司

春にサンダースの一員になった頃、背丈の近い唐川大志選手にジャージを借りた。初対面の唐川選手から「この貸しはいつか返してくださいね」と笑顔で言われたことを覚えている。

事務局で作業中、唐川選手がやって来て、「ちよつといいですか」と言われると、私の試練が始まる合図だ。セッターの位置に立って、唐川選手がレシーブしたボールを受け取り、サーバーに返球する。ただそれだけだが、右へ左へと走

闘志あふれる唐川選手

り回り、選手から「竹田さん、これくらいで息を切らしてちゃ駄目ですよ」と冷やかされる。私が健康的に痩せられたのは、この運動のおかげでもある。汗を流した後、選手といただく食事は格別だ。

さて、いつか彼の努力が報われてほしい、と願っていたところ、今季は開幕から先発リベロとしての出場が続いている。昨季は出番に恵まれなかったらしいので、少しは借りが返せたかな、とうれしく思う。

9日の北九州大会の試合後、福岡県出身の唐川選手がヒーローインタビューを受けた。その声はかかっていた。聞けば試合途中から声が出なくなっただけという。笑顔はかわいらしいが、それほど闘志を前面に出して戦う選手なのだ。

今年、第1子が誕生した唐川選手。インタビューを受けている姿が普段より大きく見えた。

(JT広島マネジャー)

北九州大会でヒーローインタビューを受けた唐川選手

